

平成31年度東郷町地域公共交通網形成計画事業実施スケジュールについて

事業名	内容	平成31年(2019年)										2020年			
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
1 幹線バス	幹線バスの継続運行	継続運行										→			
	幹線バスの見直し	セントラル地区バスターミナルへの乗り入れ検討、新規幹線の検討										→			
2 支線バス・個別輸送	支線バスの見直し	継続運行、巡回バス再編案の詳細検討(バスターミナル乗り入れ、赤池駅関係等)										→			
	タクシーの活用	巡回バス再編に係るデマンド交通の検討(巡回バスの代替交通等)										→			
3 公共交通 利用促進計画	情報提供	バスマップ、チラシ、町ホームページ	バスマップ作成、チラシ配布、ホームページへの掲載(随時)										→		
		バス停表示等	バス情報のGTFS形式によるオープンデータ化(※1)の維持管理及び周知、バスロケーションシステム(※2)の導入検討										→		
	じゅんかい君運賃改定	じゅんかい君相互の乗り換え無料化の導入	導入検討										→		
	乗り継ぎ拠点整備	・セントラル地区バスターミナル ・サイクルアンドバスライド・パーク &バスライド	乗り継ぎ抵抗の軽減等を目的とした利用促進施策の検討										→		
	待ち合い環境整備	待ち合い環境の整備	バス停ベンチの修繕・周辺草刈り等										→		
	地域づくりと一体となった取組	バスを活用したまちづくりイベント	● 「こどもエコばんぱく」、 じゅんかい君、名鉄バス、エコモビPR												
	交通行動の変化を促進する施策	住民を対象としたMM(※3)	バスの出前講座・バスの乗り方教室等実施										→		
		転入世帯を対象としたMM(※3)	転入者へのバスマップの配布(随時)										→		
		小学生等を対象としたMM(※3)	バスの乗り方教室等実施										→		
	4 評価及び推進体制	PDCAサイクルによる実施	各種ニーズ調査の実施・評価・改善・計画見直し											●(評価)	

※1 GTFS形式によるオープンデータ化とは、バス情報(時刻・経路)がスマホアプリ(Googleマップなど)からアクセスできるようになること。

※2 バスロケーションシステムとは、無線通信やGPSなどを利用してバスの位置情報が把握できるシステム

※3 MM(モビリティマネジメント)とは、一人ひとりのモビリティ(移動)について、過度な自動車利用から公共交通等を適切に利用等するよう自発的に変化することを促す取組み

